

“あとで困る記録”にしない！ ～「記録の差」が支援の質を高める～



判断基準・文書作成・チーム連携を、明日から使える形で整理します！

令和8年 10月15日（木） 13:30～15:30

会場受講＋アーカイブ配信

研修概要

「何を書けばいいのかわからない」
「あとで見返すと内容が伝わらない」
「人によって記録の書き方が違う」
そんな『記録あるある』を感じる事は少なくありません。

記録は情報共有のためだけではなく、支援の質を高め、
チーム連携を支える大切な役割があります。

支援経過記録を中心に、
「伝える・残せる・支援につながる」
文書作成のポイントを、現場目線で分かりやすく学びます。



講師
永沼 明美 氏

株式会社ハピタット 取締役
一般社団法人日本ケアマネジメント学会
認定ケアマネジャーの会 理事
社会福祉士／主任介護支援専門員

3つの学びのポイント

1 あとで困らない記録の視点

見返したときに内容が伝わる
記録の考え方を整理しま
す。

2 支援につながる書き方

情報共有だけで終わらず、
支援の質を高める記録を学
びます。

3 チームで共有できる文書作成

人による書き方の差を減ら
し、連携しやすい記録を考
えます。

開催概要

対象：本庄市内の介護支援専門員

会場：本庄ガスECOはにぼんプラザ（本庄市市民活動交流センター）

定員：40名

本研修は主任介護支援専門員更新研修 法定外研修1単位に該当します。

お申込みはこちら



申込締切：10月8日（木）

＜受講・アーカイブ視聴にあたって＞

- ・会場受講のほか、後日アーカイブ配信を予定しています。
- ・アーカイブ視聴用URLは、後日メールでご案内します。
- ・申込締切までに二次元コードからお申し込みください。

お問合せ ◆◇ 本庄市介護人材定着研修事務局 ◆◇
株式会社ミッキーNEXT

☎ 03-5923-9150

📠 03-5923-9151

✉ yamashita@mickeynext.co.jp

本事業は本庄市より委託を請け、株式会社ミッキーNEXTが運営しています。